

市民参画に係わる市民座談会（第33回）《要旨》

平成26年3月13日（木）午後7時から午後9時まで

コミュニティセンター 第1集会室

参加者 4人

【市民】大野、佐野

【職員】政策企画室 芦原、山崎

座談会における内容は以下のとおり

<「市民参画に係わる市民座談会」活動報告書（平成25年度）について>

■平成25年度の総括として、活動内容や今後の予定、座談会メンバーからの一言を盛り込んだ活動報告書を作成する。

- ・ 作成する上で、子どもじゃらん（朝霞）などを参考にしてみてもどうか。目を引く書き方をしているの。
- ・ 市民が見たくなるような、やわらかい文の書き方をするとよい。もっと写真や絵を使ってみてはどうか。

<講演会について>

■市では、市民参画の条例等を検討するため、市民ワークショップを立ち上げたいと考えている。

その第一歩として「“市民が主役”のまちづくりをするための講演会」の開催を予定している。

- ・ 場合によっては、臨時の座談会を開催し、本格的に講演会への人集めをする必要がある。
- ・ 市議会議員や市職員も一市民として参加してもらいと良い。
- ・ 講演会へ参加を促すために作成したチラシは、自治会・町内会や関係団体に配布してはどうか。
- ・ 朝霞駅前や朝霞台・北朝霞駅前でもチラシ配り等を行い、周知する。
- ・ 座談会メンバーのパートナーシップカレッジの同期等に声掛けをする。
- ・ チラシだけでなく、ホームページをうまく活用する。例えば講演会専用ページを作成し、カウンター等で閲覧者数を確認する。そこから効果的な呼び掛けの方法を考えることが出来る。
- ・ マスコミに公開する。

<ワークショップの進め方について>

■上段のとおり市民ワークショップの立ち上げを考えているので、そこへの係わり方等について話し合った。

- ・ 市民側で中心となる人物が必要である。
- ・ ワークショップに参加するなかで、行政に係わっていく人を育てていきたい。プロセスが大事。

2 次回の市民座談会について

平成26年4月10日（木）午後7時から

場所 コミュニティセンター 第1集会室